

『萩イルミネフェスタ』

～「地域活性化への協力」と「地域を愛する心情の醸成」～

萩市立椿西小学校

『萩イルミネフェスタ』について（萩市観光協会のHPより）

大正14（1925）年に建設された貴重な洋館駅で登録文化財に指定されている「萩駅舎」周辺で、イルミネーションの点灯が行われ、幻想的な姿をつくり出します。萩駅舎周辺を彩るさまざまなイルミネーションは、地元の高校生や小学生も協力して制作しています。また2013年に設置された「蒸気機関車動輪（D51）」や、2016年に建立された「井上勝志気像」などもご覧いただけます。



1 活動の概要

★6年生（全員35名）「イルミネーションの製作」

- ・ 10月から、6年生児童全員が「総合的な学習の時間」の一環として、イルミネーションのアイデアを話し合って製作開始。
- ・ 本年度は、「Love & SDGs」をテーマに、「萩マスコットキャラクター『萩にゃん』」「椿西小マスコット『ピカッ君』」等を表現。
- ・ その際、実行委員会の方に来校していただき（複数回）、イルミネ製作の指導（下の写真）や援助等をしていただいた。
- ・ 11月15日（火）に萩駅前ロータリーに設置。
- ・ 11月26日（土）に点灯式（イルミネ製作の集大成）に参加。
- ・ 11月26日（土）～1月5日（木）まで毎日17:30～23:00に点灯。



イルミネ実行委員会の方による「フェスタへの思いや歴史」についての講話、オリエンテーション



イルミネ実行委員会の方の指導を受けてのイルミネーション制作

イルミネ点灯式



2 成果

- ★ 「総合的な学習」として学級全員で取り組んだことで、卒業製作としての良い記念になった(写真は卒業アルバムにも掲載)。
- ★ 地域の方々が多く参加する行事に関わることで、地域の活性化になるとともに、地域を愛する心情の醸成にもつながった。
- ★ 本年度は、本校児童もメンバーになっているダンススクールのダンスパフォーマンスも行い、点灯式のイベントを盛り上げることができた。

3 課題

- ◇ 本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年は3年生が参加してきた「歌」「ダンス」「演奏」等のステージ発表が中止になり、出演を楽しみにしていた児童は残念がっていた。来年度は、新型コロナが第5類になることから、本校の3年生も出演して、点灯式を盛り上げられるようにしていきたい。
- ◇ もっと予算があれば、よりダイナミックな表現のイルミネーションができそうである。また、イルミネの電球が老朽化しており、計画的に入れ替える必要も出てきている。